

戦時

外務省欧亜局東欧課作成

全2巻

▼編集・解題▲ 竹内 桂

明治大学大学院文学研究科博士後期課程

日ソ交渉史

第二次世界大戦期における
日ソ外交の状況を
まとめて概観できる基本資料。

ゆまに
書房 YUMANI
SHOBOU

本書は、外務省で作成された調書類に基き、「昭和16年以降昭和20年8月終戦前後に至るころまでの日ソ両国政府交渉の経緯を概観的に記述したもの」(例言より)である(1966<昭和41>年3月作成)。

日ソ間で繰り返された満ソ国境での紛争と、その打開のための日ソ中立条約の日本側提唱、それへの条件としてソ連側提案の北樺太利権解消を中心に、両国の交渉過程が説明される。そして、あわせて独ソ開戦前後の日ソ間の駆け引きも述べられる。

次に「大東亜戦争」前半期、両国とも主戦線保持の必要から中立条約に基づく均衡が成立する。しかし、くすぶる満ソ国境画定問題と同盟国からみて敵国に当る相手への、両国間に潜在する敵対意識が緊張をも生む複雑なバランスについて叙述される。

その後、戦局がソ連に有利、日本に不利に推移するなかで、これが両国交渉にも反映する。日本側の特使派遣のソ連側拒否、懸案の北樺太利権問題が北洋漁業問題とも連動して、結局のところ日本側の全面譲歩の形での決着を見た経過が綴られ、その後も拡大する両国の緊張関係が、日本側のソ連への希望的観測、それに対するソ連側の中立条約廃棄と着々と進められる対日参戦準備が描かれ、8月9日払暁のソ連軍の攻撃によってひとつの結末を迎えた戦時日ソ交渉史の全体が概観される。

主な内容

※上巻(例言～第3章)／下巻(第4章～解題)

例言／目次

総論

◆第1章◆

独ソ開戦前後に於ける日ソ関係

(昭和16年1月～12月)

- 第1節 日ソ中立条約締結交渉問題
- 第2節 独ソ開戦に伴う中立条約
- 第3節 満ソ・満蒙国境画定問題
- 第4節 日満ソ蒙国境紛争事件
- 第5節 日満ソ間抑留人員及び物件返還交渉
- 第6節 日ソ通商貿易協定交渉問題
- 第7節 シベリア經由欧亜貨物輸送問題
- 第8節 極東水域における航空危険区域及び浮遊機雷に関する日ソ間交渉経緯および気比丸事件
- 第9節 ソ連船舶向けルーブル資金送付問題
- 第10節 ソ連船舶乗組員抑留問題
- 第11節 査証及び公館待遇

◆第2章◆

大東亜戦争勃発以降における日ソ関係

(昭和16年12月～18年9月)

- 第1節 大東亜戦争に関連する日ソ中立問題
- 第2節 防御海面の設定、航路指定および宗谷、津軽海峡航行問題
- 第3節 満ソ・満蒙国境確定問題
- 第4節 日満ソ蒙国境紛争事件
- 第5節 日満ソ間抑留人員および物件返還交渉
- 第6節 シベリア經由亜欧連絡問題
- 第7節 日ソ関係雑件
- 第8節 査証および公館待遇

◆第3章◆

北樺太利権問題

- 第1節 独ソ開戦前後における北樺太利権の概況
- 第2節 北樺太石油会社・北樺太鉱業会社共通問題
- 第3節 北樺太石油会社関係問題
- 第4節 北樺太鉱業会社関係問題
- 第5節 坂井組合関係問題

第6節 北樺太利権解消問題

◆第4章◆

北洋漁業問題

- 第1節 漁業条約改訂交渉ならびに第7次および第8次暫定取極の経緯
- 第2節 漁区経営概観
- 第3節 漁業経営上および条約の解釈上生じた諸事件

◆第5章◆

特使派遣交渉以後の日ソ関係

(昭和18年9月～20年4月)

- 第1節 第1次特派使節派遣交渉
- 第2節 重要物資供給問題
- 第3節 中国問題と中立条約
- 第4節 ソ連領立入本邦船の武器搭載問題と中立条約(付、神明丸撃沈事件)
- 第5節 第2次特派使節派遣交渉
- 第6節 国境画定問題(付、通商問題)
- 第7節 第3次特派使節派遣交渉
- 第8節 第27回十月革命記念祝典におけるスターリン演説
- 第9節 中立条約廃棄通告

◆第6章◆

戦争終結前後における日ソ交渉

- 第1節 広田、マリク会談
- 第2節 宋子文の訪ソと佐藤大使の申入れ
- 第3節 近衛公派遣申入れ
- 第4節 ソ連の宣戦通告
- 第5節 ソ連の参戦

付 表

- 1) 北樺太東海岸石油試掘図
- 2) 昭和18年(1943年)度租借漁区表
- 3) 日ソ間重要会談日付順一覧表(中立条約成立後終戦まで)
- 4) 日ソ両国に駐在の両国公館

解 題

竹内 桂

近年ようやく曙光が見えはじめたロシア側の史料公開の動きをうけ、ロシア史研究者によって、一次史料を丹念に分析した注目すべき研究が続々と生み出されるようになった。富田武、長谷川毅、下斗米伸夫、横手慎二などの名がすぐに頭に思い浮かぶ。こうした研究によって解明された事実の一つ一つが、もはや日本の近現代史研究理解に不可欠の環となっていることは、誰もが認めることであろう。

そのような状況に引き比べ、日本側の外交史料の貧弱さには暗澹たる気分させられる。今回刊行初めて世に出た資料は、1966（昭和41）年3月に外務省によって作成されたものであり、同時代の一次史料ではない。とはいえ、史料のない戦時日ソ交渉に関する貴重な資料なので、中ソ対立の激化、ベトナム戦争拡大という状況下に作成された事実を忘れずに使えば、必ずや新たな視角、豊かな実りを与えてくれるはずである。

は し が き

本書は昭和17年に外
大正十四年至昭和十五年
して、昭和16年以降2
るまでの日ソ交渉史を概
期間の諸外交文書記録や
部分が戦災または火災等
いるので、記載事項に精
なくないが、資料収集の
とりあえず印刷に付して
とした。

本書は、外務事務官竹
油橋重遠元総領事の校閲

昭和41年3月

欧亜

第1章 独ソ開戦前後における日ソ関係

(1941、1～12)

第1節 日ソ中立条約交渉問題（注1）

第1項 概説

(1) 大正14年1月25日、日ソ基本条約成立
し、日ソ両国間の国交開始を見て以来、両国
関係は比較的順調に進んで来たが、昭和6年
満州事変の発生とともに形勢は逆転し、ソ連
は対日警戒心を高め、極東軍の充実を計ると
ともに、わが軍の勢の赴くところ極東ソ連領
を侵略するに至るかも知れないことを憂えて
か、わが方に対して不侵略条約を提議して来
た。

しかしわが方は日ソ基本条約および不戦条
約が存在する以上、改めて日ソ間に不侵略条
約を締結することは、その時機でないとの態
度を持続した。

昭和11年日独防共協定の締結以来、日ソ
関係は一層険悪化し、満ソ国境事件も逐年増

戦時日ソ交渉史

外務省欧亜局東欧課作成 全2巻

2006年5月刊行

[編集・解題] 竹内 桂 ●揃定価52,500円(本体50,000円) ISBN4-8433-2083-8 C3321

A 5 判上製/函入

◆戦時日ソ交渉史 上巻 ・定価26,250円(本体25,000円)

ISBN4-8433-2084-6

◆戦時日ソ交渉史 下巻 ・定価26,250円(本体25,000円)

ISBN4-8433-2085-4

本書の特色

- ◆『自大正十四年至昭和十五年 日ソ交渉史』(1942<昭和17>年、外務省欧亜局)につづく日ソ関係史の基本文献(原本は1966<昭和41>年3月、外務省欧亜局東欧課作成)。
- ◆第2次世界大戦期の日本の対ソ外交を概観することができる。
- ◆長く非公開であった「秘」資料が、近年公開された文献である。

★関連書籍のご案内

※価格は外税。詳細な内容見本がございます。弊社営業部宛て請求下さい。

日本外交史人物叢書 残部僅少

[監修] 吉村道男 全27巻●揃定価：本体486,000円＋税

日米開戦時における日本外交暗号の検証

[監修・解説] 原勝洋 全1巻●定価：本体18,800円＋税

歴代総理大臣伝記叢書

[監修] 御厨貴 全32巻・別巻1●揃定価：本体609,000円＋税

政治談話速記録

[監修・編集] 広瀬順昭 全10巻●揃定価：本体150,000円＋税

近代政治関係者年譜総覧

全18巻・別巻1●揃定価：本体620,480円＋税

日本人の海外活動に関する歴史的調査

[監修] 小林英夫 全23巻(全24冊)●揃定価：本体468,000円＋税

海外引揚関係史料集成 [国内篇]

[監修・編集] 加藤聖文 全16巻●揃定価：本体320,000円＋税

海外引揚関係史料集成 [国外篇・補遺篇]

[監修・編集] 加藤聖文 全19巻・CD-ROM2●揃定価：本体486,000円＋税

韓国「併合」期警察資料 松井茂博士記念文庫旧蔵

[監修・解説] 松田利彦 全8巻●揃定価：本体140,000円＋税

抗日・排日関係史料 上海商工会議所「金曜会パンフレット」

[編集・解説] 金丸裕一 全11巻・別巻1●揃定価：本体195,800円＋税

ゆまに
書房 YUMANI
SHOBOU

〒101-0047
東京都千代田区内神田2-7-6
TEL .03 (5296) 0491
FAX.03 (5296) 0493
<http://www.yumani.co.jp/>
e-mail eigyou@yumani.co.jp

●特にお勧めしたい方● 日本近代史、外交史、政治史、ロシア史
の研究者、関係研究機関など。

ゆまに書房 Tel.03 (5296) 0491/Fax.03 (5296) 0493 年 月 日		※毎度ありがとうございます。お申し込みはぜひ当店へ。	
ご注文書	戦時日ソ交渉史 全2巻 ●揃定価：52,500円(本体50,000円・各25,000円) ISBN4-8433-2083-8 C3321		取扱店 セット
	お名前		
	ご住所 TEL ()		

06.05/01.7000.H